

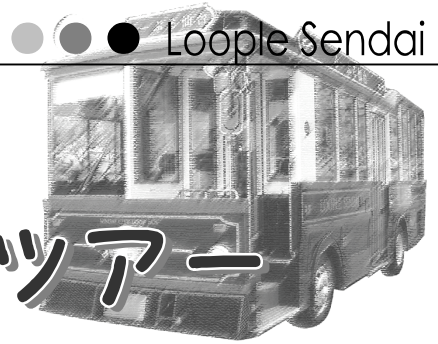
2009年*冬

●●● Loople Sendai

るーぶる仙台でいく！



青葉山まるまるツアー



青葉山・・・伊達の奥座敷ともいえる仙台城跡の西部に位置し、東北大学や宮城教育大学などアカデミックな場所であり、かつ、緑豊かな自然あふれる場所。仙台市内からでもバスで12分～15分で行けるところで、知る人ぞ知るスポットです。今回は、環境を考えて、「バスを使って青葉山にいき」「青葉山のスポットを見てまわり」、新しい観光ルートをつくることできないかなあ、と一緒に探してくれる方を募集します。ふるってご参加ください。

日 程	平成21年2月26日(木) または 2月27日(金)
人 数	いずれも、15人程度 (参加資格は特にありません)
参 加 費	無料ですが、仙台駅までの交通費は自己負担となります
概 要	青葉山(東北大学工学部キャンパス)を巡り、観光資源につながるものについての感想や意見を集めるための散策会です。参加者には、アンケートをお願いいたします。
スケジュール	10:00～10:40 仙台駅集合 集合後、個々でるーぶる仙台で青葉山へ移動 11:00～11:40 自然史標本博物館 今回の企画の説明・青葉山および東北大学についてのガイダンス 自然史標本博物館の見学 11:40～14:30 青葉山(東北大学工学部キャンパス)を、テクテク開始！ 各校舎の外観を見学～創造工学センター～青葉記念館～中央食堂～機械棟周辺のオブジェ～クラシックカー見学 など 14:30～15:30 こもればいカフェにて意見交換会開催 15:30 解散
問合せ・申込	平成21年2月20日(金)までに、電話・FAXにてお申込下さい 【申込受付窓口】<平日9:30～18:30> 電話：022-726-0341 FAX：022-726-0343 株式会社ゆいネット 青葉山まるまるツアー企画事務局

当日の待ち合わせ場所などをご連絡いたしますので、事前に必ずご予約ください。なお、人数の都合により、参加申込の受付を早めに終了することがあります。ご了承ください。

この催しは、平成20年度地方の元気再生事業「自然と都市が共生する学都仙台再編プログラム」のもとに実施しております

申込用電話番号 022-726-0341
申込用FAX番号 022-726-0343

るーぶる仙台でいく！青葉山まるまるツアー2009冬

参加申込書

参加希望日 ※ ○で囲んで下さい	2月26日(木) / 2月27日(金)
申込者名	様
申込者住所	
申込者電話番号	
当日連絡用携帯電話番号	
年齢	
職業	

※お預かりいたしました個人情報については事務局にて厳重に管理し、この催し物の参加申込用に使用し、この目的以外での使用はいたしません。

青葉山とは・・・青葉山丘陵は、西には蕃山丘陵に続き、それを介して遥か奥羽山脈に連なっている。北に伸びる尾根は東流する広瀬川に迫って断崖をなし、南で竜の口沢が八木山との間に深い溪谷を刻んでいる。仙台市街地に最も近い山であり、住宅地はほとんど無く、仙台城（青葉城）のほか、東北大学青葉山キャンパス（理・工・薬学部）、宮城教育大学や森林が続くアカデミックな場所。また仙台城と仙台市博物館周辺は青葉山公園として整備され、市民に親しまれている。